

学校名	福島県立相馬農業高等学校	校長	大和田 範雄
住所	福島県南相馬市原町区三島町一丁目65		
TEL	0244-23-5175	ホームページアドレス	http://www.soma-ah.fks.ed.jp/

# 地域に元気を発信！～地域と共に歩んできた112年の歴史と伝統、そして新たな挑戦～

## 取り組みの概要

### 受継がれる相農魂

112年の歴史と伝統を誇る本校は、地域とともに歩んできた農業高校です。震災後の本校は、地域は元より全国、世界中の皆さんに支えられながら「地域に元気を発信！」を合い言葉とし、生徒・教職員が一丸となって、学習活動に取り組んできました。「質実剛健」、「明朗闊達」、「不屈敢行」の校訓を胸に、社会の情勢が変わろうとも、困難に屈することなく果敢に立ち向かう「相農魂」は、不易のものとして継承していきます。今年度も地域に開かれた、地域と共に歩む学校づくりを目指していきます。



## 活動内容

### 伝統芸能の継承と活発な農業クラブ活動

#### 伝統芸能の継承

本校は、御神楽、田植え踊り、相馬流れ山踊り、宝財踊り、陣螺と複数の郷土芸能を継承しています。この活動は、昭和3年から始まり、今年で87年目となり、相農祭と体育芸能大運動会で毎年、地域の方に披露しています。全校生徒が伝統芸能の継承に参加していることは、全国的にも珍しく、本校の誇れる教育活動であり、私たちが地域の農業高校として親しまれてきた証といえます。



#### 農業クラブ活動

##### ①シードアート製作でギネス記録達成

平成26年3月には、ダイズを使用したシードアート製作に取り組み、平成26年9月ギネス記録達成認定、「Vote now to choose the winner of Fan Choice 2014!」ではファイナルに進出し、世界各地にこの取り組みが発信されました。



##### ②農業・農地再生に向けた菜の花プロジェクト

地域の農業、農地の再生に有効と考え、取り組み始めた菜の花プロジェクトは今年で4年目を迎えました。2年目からは、同じ思いで菜の花栽培に取り組む農地再生協議会の皆さんと一緒に、地域全体で活動しました。地域ブランドとしてネーミングと商品ラベルの制作に取り組み、菜種油「油菜（ゆな）ちゃん」が誕生しました。

##### ③南そうま福幸植樹会の設立と植樹会の実施（ハマナスプロジェクト）

生産環境科草花班では震災後、ハマナスの研究と保全・普及活動に取り組んできました。その研究は、福島県科学技術論文・野口英世賞を受賞するなど高い成果を残しました。

私たちは、これまでの活動でつながった皆さんに協力を呼びかけ、南そうま福幸植樹会を設立し、南相馬市や各関係機関と会議を重ね、5月24日、原町区泉の津波被災地にハマナスを中心とした有用樹を、地域の皆さんや全国からのボランティア総勢260名で、植樹しました。



##### ④ふるさとの稲作復興を目指した元氣米育成プロジェクト

今年5月24日、南相馬の稲作復興に向けて、JAやアントニオ猪木さんと一緒に田植えを行うイベント「元氣祭り2015」が開催され、私たちが会場を盛り上げました。また、10月3日には、田植えをした水田でレスラーの皆さんと稲刈りを行いました。収穫した米は「元氣米」としてJAそうまから販売されます。

## 参加者の感想

私たち相農生は、歴史と伝統を受け継ぎ、新たな挑戦を続け、新たな発見と感動を地域の皆さんと共に共有してきました。これからも「地域に元気を発信！」を合い言葉に、「農業高校だからできること」を地域との交流を通して実践し続けます。